

日本株式市場の動向

当面は不安定な値動きに注意が必要

臨時
レポート

足元の日本株式市場の動向 – 売り一色の展開 –

12月25日の日本株式市場は、日経平均株価で-5.0%、TOPIX（東証株価指数）で-4.9%と大幅な下落となりました。米中貿易摩擦による企業活動へのマイナスの影響が今後より鮮明に顕在化してくるとの警戒や世界景気の鈍化懸念が強まるなか、米トランプ政権での国防長官の辞任や大統領によるFRB（米連邦準備理事会）議長への批判に加え、暫定予算の期限切れで一部の政府機関が閉鎖されるなどの混乱も嫌気され、前日の米国株式市場が大幅続落となり、原油価格の大幅下落や円高が進行するなどのリスク回避の動きが強まりました。こうした流れを受け、日本株式市場においても売り一色の展開となりました。


今後の見通し – 今後は個別銘柄要因に –

日本株式市場は下落基調が続いており、株価収益率、株価純資産倍率、配当利回り等の株価バリュエーション（投資価値評価）指標では割安感が強まっているなど、かなり悲観シナリオを織り込んだ水準にあり、また、個別株での値動きでは、資金流出に伴う換金売りなどの需給面を主な要因とした大きな調整となっている銘柄が見られ、企業のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）とは乖離した値動きとなっている銘柄が散見される状況にあると考えます。

海外政治情勢等で外部環境の不透明感は高まっていますが、世界経済は堅調な米国経済が下支えて、急激な景気後退に陥るリスクは低いと考えます。ただし、本格的な株価の回復には企業業績見通しの改善や海外政治情勢の不透明感の後退が必要であることからしばらく時間がかかると考えられ、当面は悲観と修正を繰り返す変動性の大きい不安定な値動きが続くと考えられます。

企業業績は、原材料価格の上昇に対する価格転嫁力や将来の成長に向けた投資拡大による固定費負担の影響等により、企業間格差が広がりつつあります。今後は個々の企業の来期以降の業績見通しを徐々に織り込みながら、個別銘柄要因が強まる相場展開が想定されます。

弊社の日本株式ファンドにおいては、引き続き徹底したボトムアップ調査によるファンダメンタル分析を継続し、より魅力的な投資機会を探り、中長期の視点で投資判断を実施する方針です。

2018年初来の日経平均株価の推移（2018年1月4日～2018年12月25日）


日本株式市場の動向

当面は不安定な値動きに注意が必要

臨時
レポート

【ご留意事項】

本資料は、情報提供を目的としてシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社（以下「弊社」といいます。）が作成した資料であり、いかなる有価証券の売買の申込み、その他勧誘を目的とするものではありません。本資料に示されている運用実績、データ等は過去のものであり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。投資資産および投資によりもたらされる収益の価値は上方にも下方にも変動し、投資元本を毀損する場合があります。また外貨建て資産の場合は、為替レートの変動により投資価値が変動します。本資料は、作成時点において弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されておりますが、弊社はその内容の正確性あるいは完全性について、これを保証するものではありません。本資料中に記載されたシュローダーの見解は、策定時点で知りうる範囲内の妥当な前提に基づく所見や展望を示すものであり、将来の動向や予測の実現を保証するものではありません。市場環境やその他の状況等によって将来予告なく変更する場合があります。本資料に記載された予測値は、様々な仮定を元にした統計モデルにより導出された結果です。予測値は将来の経済や市場の要因に関する高い不確実性により変動し、将来の投資成果に影響を与える可能性があります。これらの予測値は、本資料使用時点における情報提供を目的とするものです。今後、経済や市場の状況が変化するに伴い、予測値の前提となっている仮定が変わり、その結果予測値が大きく変動する場合があります。シュローダーは予測値、前提となる仮定、経済および市場状況の変化、予測モデルその他に関する変更や更新について情報提供を行う義務を有しません。本資料中に含まれる第三者機関提供のデータは、データ提供者の同意なく複製、抽出、あるいは使用することが禁じられている場合があります。第三者機関提供データはいかなる保証も提供いたしません。第三者提供データに関して、本資料の作成者あるいは提供者はいかなる責任を負うものではありません。MSCIは、本資料に含まれるいかなるMSCIのデータについても、明示的・黙示的に保証せず、またいかなる責任も負いません。MSCIのデータを、他の指数やいかなる有価証券、金融商品の根拠として使用する、あるいは再配布することは禁じられています。本資料はMSCIにより作成、審査、承認されたものではありません。いかなるMSCIのデータも、投資助言や投資に関する意思決定を行うこと（又は行わないこと）の推奨の根拠として提供されるものではなく、また、そのようなものとして依拠されるべきものでもありません。シュローダー/Schrodersとは、シュローダー・グループに属する同社の子会社および関連会社等を意味します。本資料を弊社の許諾なく複製、転用、配布することを禁じます。CMP00501